

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医師派遣等推進事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	指導課 医師確保等地域医療対策室		室長 石川直子	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成21年3月27日医政発第0327039号「地域医療対策事業の実施について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療資源の重点的かつ効率的な配置を図ってもなお医師の確保が困難な地域に対し、都道府県が医療対策協議会における議論を踏まえて決定した医師派遣等(国が派遣の決定を行うものを含む。)にかかる経費を助成することにより、円滑に医師派遣等が実施される体制を構築し、もって地域における医療の確保を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医師派遣等に関する以下の事業に対する補助を行う。 1. 都道府県における医師の派遣調整等に要する経費 3,000千円/1県 2. 派遣先医療機関において、派遣される医師を受け入れるための準備に要する経費 150千円/1人 3. 派遣元医療機関における医師を派遣することによる対価の一部に相当する額 1,250千円/1月 4. 派遣された医師が、派遣後に海外研修等に参加するなどの自己研鑽に要する経費 2,064千円/1人 補助率：国1/2 都道府県1/2以内 事業主1/2以内						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	-	4,164	155	407	
		繰越し等	-				
		計	-	4,164	155	407	
	執行額	-	316	606			
	執行率(%)	-	7.6%	391.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	都道府県が決定した医師派遣等にかかる経費を助成することにより、円滑に医師派遣等が実施される体制を構築し、もって地域における医療の確保を図る。		成果実績				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	22年度は、11道府県において事業を実施		活動実績(当初見込み)			()	()
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	医療提供体制推進事業費補助金	407	0	「医療提供体制推進事業」に統合			
計	407	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>当該事業は、全国的な医療課題である医師不足を解決していくための事業であり、医療の現場でもある都道府県に対して支援していくことは、非常に有意義な手法であるため、今後も継続して実施してまいりたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	<p>本事業の必要性は認められるところではあるが、更なる予算の効率化を図るため、執行の弾力化等の見直しを行う必要がある。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補助先である都道府県の裁量で事業の重点化を図り、予算の弾力的な執行が可能な仕組みを推進することにより、更なる予算の効率化を行う。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

厚生労働省
22年度605百万円

円滑に医師派遣等が実施される体制を構築

1. 都道府県における医師の派遣調整等に要する経費 3,000千円/1県
2. 派遣先医療機関において、派遣される医師を受け入れるための準備に要する経費 150千円/1人
3. 派遣元医療機関における医師を派遣することによる対価の一部に相当する額 1,250千円/1人1月
4. 派遣された医師が、派遣後に海外研修等に参加するなどの自己研鑽に要する経費 2,064千円/1人1年

【補助】

A 10都道府県 605百万円
(補助額1位:沖縄県431百万円)

(進達業務)

【補助】

B. 沖縄県医療機関(11)
431百万円
(補助額1位:琉球大学附属病院198百万円)

※円滑に医師派遣等が実施される体制を構築

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 沖縄県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	医師派遣等推進事業に係る運営費を都道府県に対して補助	431			
計		431	計		0
B. 琉球大学附属病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	医師派遣に係る人件費として使用	198			
計		198	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	431		
2	北海道	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	81		
3	兵庫県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	20		
4	三重県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	16		
5	岐阜県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	15		
6	愛知県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	14		
7	京都府	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	14		
8	滋賀県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	12		
9	島根県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	2		
10	石川県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	1		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	琉球大学附属病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	198		
2	県立中部病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	106		
3	県立南部医療センター・こども医療センター	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	63		
4	北部地区医師会病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	25		
5	豊見城中央病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	15		
6	中頭病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	8		
7	浦添総合病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	4		
8	南部徳州会病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	3		
9	中部徳州会病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	3		
10	ロクト整形外科	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	3		